

# ひおき 市議会だより



平成20年11月  
第14号



日置市の秋のイベント（上段：日吉秋まつり 下段：吹上秋まつり）

## 9月定例会 主な内容

- ブロードバンド未普及解消に補正予算可決…… P 2
- 委員会報告…… P 4
- 請願・陳情はこうなりました  
／特別委員会設置…… P 8
- 一般質問／議会の動き…… P 9
- 委員会レポート…… P 18
- 請願・陳情の提出方法  
／編集後記…… P 20

# 普及解消に1,000万円

=9月補正の総額は2億5778万円の増額=



指定管理者制度が導入される城の下物産館（日吉地域）

## 議決された内容

9月定例会を9月8日(月)から30日(火)までの23日間にて開催し、条例・予算議案など28件、発議4件、意見書2件を可決しました。  
また、平成19年度決算認定15議案は、決算審査特別委員会を設置し閉会中の継続審査となりました。

日置市議会議員の報酬月額の特例に関する条例の一部改正

日置市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定

日置市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の制定

等に関する条例及び日置市特別職報酬等審議会条例の一部改正

議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例が制定されたため改正するもの。なお、3%減額の特例期間は21年3月31日まで。  
《全会一致で可決》

日置市議会会議規則の一部改正

日置市議会 政務調査費の交付に関する条例の一部改正  
地方自治法の一部改正に伴う改正。  
《全会一致で可決》  
日置市農産物直売所城の下物産館条例の制定

## 一般会計・特別会計

会計名	補正額	補正後予算
一般会計	8,520万2千円	226億4,994万7千円
国民健康保険	△1,275万5千円	65億4,923万円
老人保健医療	2,060万2千円	7億8,457万2千円
特別養護老人ホーム事業	2,309万7千円	3億997万4千円
公共下水道事業	18万5千円	7億3,158万5千円
国民宿舎事業	△110万円	2億7,895万1千円
国民保養センター及び老人休養ホーム事業	119万9千円	984万8千円
温泉給湯事業	249万3千円	780万3千円
公衆浴場事業	165万3千円	289万7千円
飲料水供給施設	16万6千円	67万2千円
介護保険	1億94万円	43億9,046万8千円

## 公営企業会計（資本的支出）

会計名	補正額	補正後予算
水道事業会計	3,609万9千円	5億3,683万5千円

城の下物産館（日吉地域）に指定管理者制度を導入するため新たに制定。  
《全会一致で可決》

日置市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正  
法改正により根拠である民法の条文が削除され、民事保全法を根拠とする。  
《全会一致で可決》

日置市伊集院森林公園条例の一部改正  
休園日と使用料の見直し  
《全会一致で可決》

日置市議会議員及び日置

をする。

【主な内容】

※休園日：11月1日～12月28日の間は、水曜日、月曜日。

※使用料：使用料を施設使用料と設備等使用料に区分。

※施行日：21年4月1日から。

《全会一致で可決》

《全会一致で可決》

部改正

日置市体育施設条例の一部改正

# 高速インターネット未

## 9月補正予算の主な事業

○ブロードバンド環境実証実験委託料  
1,000万円

高速インターネット未普及の永吉地区（吹上）と中川地区（伊集院）で、市のイントラネット光ケーブルと無線を組み合わせた「ブロードバンド環境実証実験」を行い、今後の地域情報化の推進の方向性を探る。

○伊集院駅西側駐車場の増設・街灯整備  
240万円

○江口蓬莱館ネットワークカメラの設置  
90万円

○土地評価替えに伴う  
日吉・吹上地域画地条件計測委託  
300万円

○妙円寺小体育館屋根防水工事  
600万円

○日吉中校舎ガラスブロック  
落下防止工事  
120万円

○伊集院文化会館の吊物設備改修  
1,600万円



東市来総合運動公園にテニスコート4面が整備されました

東市来総合運動公園テニスコートが10月中旬に完成するため、使用料を設定。  
【主な内容】  
※使用料：1コート、児童生徒1時間100円。それ以外210円。照明料260円。  
※施行日：11月1日より。  
《全会一致で可決》

日置市民病院の建替えにより、医師住宅を解体するための条例の廃止。  
《全会一致で可決》  
鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び鹿児島県市町村総合事務組合規約の変更  
11月1日に大口市と菱刈町が合併し伊佐市が誕生することによる変更。  
《全会一致で可決》

鹿児島県市町村土地開発公社定款の一部変更  
10月31日で菱刈町が脱退するため、資産総額の減額。法改正により民法の根拠規定がなくなり、新たに公有地の拡大の推進に関する法律に基づく規定に変更。  
《全会一致で可決》  
鹿児島県市町村土地開発公社の解散  
各市町村の事業減少や低金利による資金難などで、運営が厳しくなったため、21年3月31日に解散する。  
《全会一致で可決》

立 日置市土地開発公社の設立  
21年3月31日の県市町村土地開発公社の解散により、本市所有の工業団地や宅地の分譲促進を図るため、土地開発公社を設立する。  
《賛成24反対4で可決》  
市道の路線認定について  
県住宅供給公社からの寄附採納による妙円寺団地内の32路線と、県から移管による北山線（東市来）の1路線を認定する。  
《全会一致で可決》

# 議案審議の中身は？

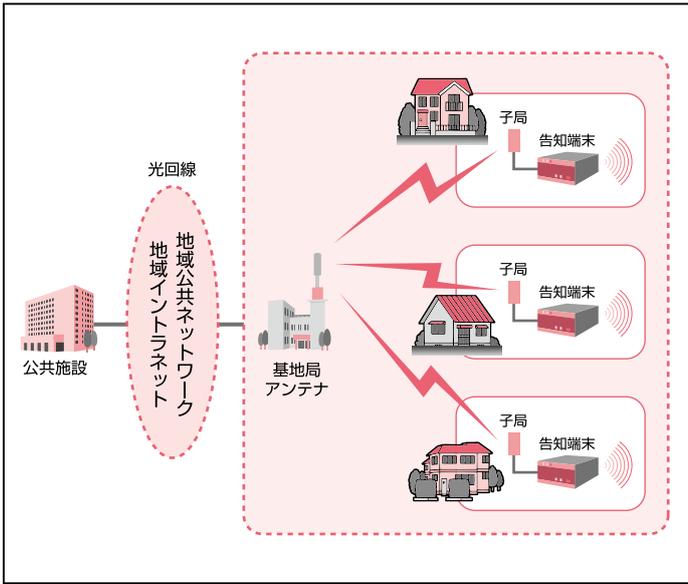
## 常任委員会 審査報告

### 総務企画

#### 一般会計補正予算

8520万円を追加し、歳入歳出をそれぞれ226億4994万円とするものである。

概要は、歳入で普通交付税5億7883万円の増額、藤元工業団地（吹上）の土地売り払い収入である。



地域公共ネットワークのイメージ図

歳出で公有地管理財務諸表作成業務委託、プロロードバンド実証実験委託、来年度の固定資産評価替えに伴う日吉・吹上地域の画地条件計測委託、大田下（伊集院）消防車庫の移設補助金などの増額補正である。

#### 質疑の主なもの

問▼ホームページのバナー広告の契約内容は。

答▼要綱を作成している。市内業者を優先とし、風俗・ギャンブル・消費者金融は対象外としている。

問▼地域情報化事業のプロロードバンド実証実験について、意見交換会などを踏まえて、予算計上に至ったのか。まず、NTT側に要望し、様々な先進事例を情報収集した上で、できる限りお金がかからないよう、具体的に進めるべきではないか。

答▼議会で市長答弁を踏まえ、6月に検討委員会を開催した。NTTとの協議で200世帯以上の利用が必要とのことだった。積算では、ISDN利用の永吉、中川両地区のNTT簡易交換局をADSLに改修すれば、8千万円以上の経費がかかる上、スピードなどの問題が発生した場合、再構築しなければならぬ。そのため、既存の市のイントラネット光回線と無線を組み合わせて、様々な使い方を市民の皆様で紹介した

い。実験によって経費や技術面など、有線と無線の選択を検証し、今後の地域情報化計画づくりに取り組みたい。

問▼韓国の南原市との国際交流事業の内容は。

答▼11月1日に南原市の市長・議長が来日され、文化交流協約書の締結と歓迎レセプションを行う。

問▼江口浜荘あり方検討委員会の設置は、指定管理者に移行する前に行うべきでなかったか。職員がプロジェクトを組む発想はないのか。また、今後の予定は。

答▼旧東市来町時代に長期検討委員会を行い、現状の運営体制で継続すべきとの結論であった。今後、12月から5回ほどの検討委員会を開催し、来年9月に答申をいただく予定である。

#### 国民宿舎事業特別会計補正予算

19年度繰越金の確定に伴い、歳入歳出それぞれ110万円を減額するもの



指定管理者が運営している江口浜荘

である。

#### 国民保養センター及び老人保養ホーム事業特別会計補正予算

19年度繰越金確定に伴う繰越金の補正と、温泉配管漏水の修繕料、外壁の修繕料の補正である。

#### 日置市土地開発公社の設立について

県市町村土地開発公社が21年3月31日をもって解散することに伴い、日置市土地開発公社を設立するため、定款を定めるものである。

#### 質疑の主なもの

問▼公益企業の場合、減価償却したものを留保資産として赤字損失を補てんするが、すべて一緒に行うのか。損失補てんを整理するわけではないのか。

答▼現在、県土地開発公社日置市支社では、現金会計と土地保有資産の資本的収入の二つに分けている。市土地開発公社設立後も、現金はそのまま引き継ぐ。財産についても、減価償却のとり方の違いもあったので、19年度決算で特別損失として計上し、調整しながら引き継ぎを行う。

環境福祉

一般会計補正予算

歳出の主なもの、障害者自立支援法の定着を図るパンフレット、ホームペー  
ジ作成委託料、新介護予防給付ケアプラン作成に伴うケアマネージャーの在勤地内旅費、職員の居住地や扶養者数の変更に伴う人件費の増額補正である。

質疑の主なもの

問▼障害者自立支援に伴うパンフレットとホームページ作成委託の事業内容は。施設運営状況はどうか。  
答▼障害者やその家族からの相談業務、情報提供、権利擁護のための必要な援助



お年寄りに聞き取りを行うケアマネージャー

問▼生活保護で全国的に不正受給の報道があり、市内でも一部受給者がパチンコをしていると聞く。状況の把握と民生委員の指導は可能か。  
答▼通報があり、特定者の場合には、すぐに本人に会いに行き指導

問▼介護保険特別会計補正予算 歳入は、過年度分の交付金・繰越金・拠出金等の確定に伴う補正である。歳出は、レセプト点検の補助員

の増員などである。質疑の主なもの  
問▼レセプト点検での不正請求等の発見について、19年度実績が落ちた理由は何か。また、内容の傾向は。  
答▼後期高齢者医療制度の実施以前は点検員7名、補助員6名の体制だったが、現在は補助員なしの7名体制で点検している。点検員が点検以外の作業もこなす必要はなくなり、効果が落ちてしまった。内容のはっきりとした傾向は分からない。

老人保健医療特別会計補正予算 過年度分の交付金確定に伴う補正である。  
質疑の主なもの  
問▼後期高齢者医療制度の施行に伴い、この特別会計は今年度でなくなるのか。  
答▼県の説明では、医療費の過誤請求があるかもしれないので、予算計上は無くても、3～5年間は残る。

温泉給湯事業特別会計補正予算 歳入で前年度繰越金の確定に伴う補正、歳出で温泉法改正に伴う天然ガス測定手数料の増額補正である。  
公衆浴場事業特別会計補正予算 前年度繰越金の確定に伴う増額補正である。



介護予防で設置した住宅の手すり

介護保険特別会計補正予算 歳入は、過年度分の交付金・繰越金等の確定に伴う補正などである。歳出は、いきいきサロン活動補助金の増額補正などである。  
質疑の主なもの  
問▼介護予防住宅費の900万円増額の理由は何か。申請件数と主な内容は。  
答▼今年度4～8月の実績が500万円、月に換算すると125万円になる。残り8ヵ月間を計算すると不足するので、補正が必要である。件数は月平均23件で、床の段差解消、風呂場の手すり設置などである。

産業建設

市道の路線の認定

県住宅供給公社の寄附採納で、妙円寺団地2丁目11路線、3丁目21路線と県道の払い下げで東市来養母北山地内の1路線を市道として認定するものである。

質疑の主なもの

問▼認定基準はあるのか。書類は全てそろっているか。要請、要望のあった所で認定できない分があるか。  
 答▼妙円寺団地は全て書類がそろっている。要望があつてできなかった分はない。



利用促進が求められる伊集院森林公園

問▼他の場所でも市道への編入はどうか。  
 答▼敷地は県道であるが、購入はどうか。  
 問▼全部購入の予定であるか。  
 答▼施設の利用料金が他の施設は出来高だが、なぜ1回100円なのか。  
 答▼釜が1つ、ガスコンロがある程度の簡単な施設である。

入希望はないか。  
 答▼吹上地域、本町の開発公社が造成した分が手続き中である。

日置市農産物直売所城の下物産館条例の制定

指定管理者制度を導入するため、新たに制定するものである。

質疑の主なもの

問▼指定管理者の選定はいつか。公募なのか。現在の従業者はどうなるのか。  
 答▼公募ではない。チェスト館や江口蓬萊館と同じで、これまでの特産品協会にお願いすることになると思う。  
 問▼敷地は県道であるが、購入はどうか。  
 答▼全部購入の予定であるか。  
 答▼施設の利用料金が他の施設は出来高だが、なぜ1回100円なのか。  
 答▼釜が1つ、ガスコンロがある程度の簡単な施設である。

日置市伊集院森林公園案の一部改正

他の類似施設との料金は正と休園日を見直すことにより、委託料を縮減し行財政改革に寄与するためである。

質疑の主なもの

問▼施設を改修して利用促進につなげるのか。  
 答▼施設を改修しただけでは、人は増えないと思う。青少年体験が一番である。利用促進を施設の改修と合わせて進めたい。  
 問▼老朽化が進み利用が少ない。環境が良いので工夫すると来園者が増えるのではないか。  
 答▼炭焼き体験もできる中で、年度内にプランをつくり小中学校にPRをしたい。  
 問▼周囲の景観が良くない。雑木等の整理はできないか。また、しいたけの菌打ち、昆虫・植物採集など教育委員会とタイアップし、宿泊研修ができるのではないか。  
 答▼職員など、スタッフを揃えて対応していきたい。

一般会計補正予算

農林水産費は2092万円の増額。土木費は228万円の減額である。

概要は、歳出で野首原地区(日吉地域)の農道舗装工事450万円の増額。公営住宅の修繕料222万円の増額。文化通り線(伊集院地域)の電柱移転の補償金260万円の増額などである。

質疑の主なもの

問▼委託料で耕作放棄地の調査内容は。  
 答▼①直ちに耕作可能な農地。②基盤整備の実施で耕作可能な農地。③山林化している農地。など3段階に分ける調査である。  
 問▼今が水稲の収穫時期である。電気柵の予算はもう少し早い時期にできないか。  
 答▼県の内示が6月でも無く、収穫後の執行になる。県にも強く要望したい。  
 問▼工事の設計変更があつても、変更をしていない。業者はサービス工事をするようになるが実態はどうか。また、工事期間中に資材が高騰した場合の取り扱いはないか。  
 答▼関係職員に、業者との貸し借りになるようなことの無いように文書で通達している。価格変動で鋼材類や燃料油が工事費の1%を超えるると発注者に請求できるが、今のところはない。



長里伊作田配水池予定地

問▼下水道未普及地はどこか。また戸数。  
 答▼山下団地11戸、麓東3戸、猪鹿倉10戸、戸数である。  
 飲料水供給施設特別会計16万円を追加し、総額を67万円とするものである。

質疑の主なもの

問▼契約で設計書の中に、物品指定があると聞く。同等製品なら良いのではないか。  
 答▼年度をまたぐ事業などは、前回の製品と同一はある。それ以外はない。  
 問▼地下壕対策事業は今年度で終わるか。  
 答▼21年度までの3カ年事業である。東市来・日吉は今年度終了。伊集院17カ所、吹上7カ所は21年度の終了予定である。

水道事業会計

概要は、企業会計決算システム改修の増額、長里伊作田配水池増設工事の増額などである。  
 質疑の主なもの  
 問▼長里伊作田配水池の規模と給水人口は。  
 答▼現在350m<sup>3</sup>である。今回660m<sup>3</sup>の増設を行う。給水人口は3335人である。

公共下水道事業特別会計18万円を追加し、総額を7億3158万円とするものである。

教育文化

一般会計補正予算

歳出の主なものは、妙円寺小学校屋内運動場屋根防水工事費、日吉中学校校舎ガラスブロック落下防止工事委託料、東市来中学校防球ネット購入費、伊集院文化会館吊物設備改修費などの増額補正である。

質疑の主なもの

問▼妙円寺小学校体育館の屋根防水工事600万円の内容はどうなのですか。  
築23年で雨漏りとは、手抜き工事ではなかったか。



防水工事を行う妙円寺小体育館の屋根

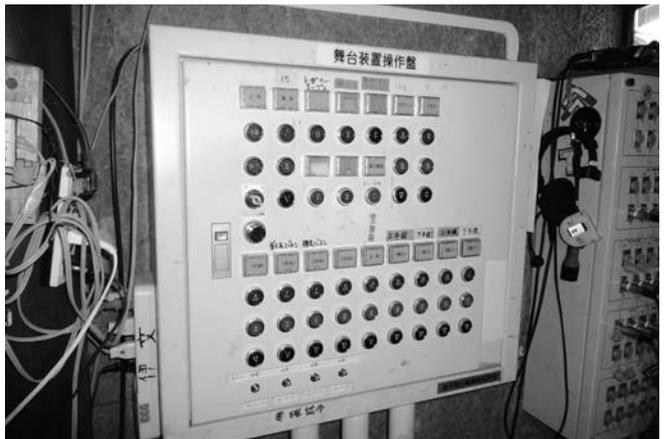
問▼伊集院文化会館の吊物設備の営繕費1600万円

答▼現在、設計業者を選定。夏休みに調理師の代表、学校栄養士、関係者などで先進地視察を行い、意見を聞いています。21年度に給食費の確定など話し合いを行い、22年2月完成予定である。

答▼970㎡の屋根に防水剤を塗り、腐食の補修を行う。屋根の保証は通常10年だが、地理的条件や材質、塩害など、条件によって違う。  
問▼給食費の滞納状況はどうか。  
答▼伊集院地域では18年3月から学校での徴収に切り替えた。19年度決算は約1億500万円徴収で、収納率は99・9%。滞納は7万円ほどである。  
問▼日吉・吹上地域の給食センター建設の計画はどうなっているのか。

日置市体育施設条例の一

だが、どのような内容か。  
答▼築30年が経過している。これまで本格的な改修がされておらず、外装・内装・設備が老朽化しており、会館運営に支障をきたしている。吊物の制御操作ができず、機器が2回ストップしたため、制御機器の改修を行う。  
問▼指定管理者制度を導入しているB&G海洋センターの経営状況はどうか。  
答▼冬場はボイラーを使うため燃料高騰が心配だが、経営努力をしており、委託料の増額要請は考えていないようだ。8月末の利用状況は体育館10669人、プール25116人である。7月からの使用料改定の影響は出ていないようである。



老朽化している伊集院文化会館の機器

部改正について  
東市来総合運動公園にテニスコートを設置することに伴い、条例改正を行い、使用料や照明料の設定を行うもの。  
質疑の主なもの  
問▼小中学生や高校生が利用するときには、使用料の減免措置があるのか。  
答▼小中学生・高校生は減免の対象であり、幼児は無料である。減免は、市長が特に認めるもの、教育長が特に認めるものがあり、内規を定め、スポーツ少年団や小中学校の行事は免除している。

議会傍聴に

来てみませんか？

- ・ だれでも自由に傍聴できます。
- ・ 受付簿にご住所・ご氏名を記入していただくだけです。

市民のみなさん、市内の公共施設で  
議会中継を見ることができます！

《次の場所で議会中継を行っております》

- 市役所本庁1階ロビー、市中央公民館(伊集院)、東市来文化交流センター、吹上中央公民館、各地区公民館、美山陶遊館、ゆすいん、市民病院、日吉保健センター、吹上砂丘荘

## 請願書・陳情書はこうなりました！

9月定例会で審議された、皆さまからの請願書・陳情書は次のとおりです。

請 願 書					
件 名	提 出 者	紹介議員	付託先	【意見書提出先】	結 果
国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書の採択についての請願書	林野労組鹿児島分会 執行委員長 小薄 政弘	坂口 洋之	産業建設 常任委員会	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、環境大臣	採 択 《全会一致》
後期高齢者医療制度の中止・見直しを求める請願書	宮地 昌子	坂口ルリ子 坂口 洋之	環境福祉 常任委員会		審議未了

陳 情 書 ・ 要 請 書					
件 名	提 出 者	付 託 先	【意見書提出先】	結 果	
日置市の一体的な地域情報化の促進を求める	大寺 聡	総務企画 常任委員会		採 択 《賛成22》 《反対6》	
日置市議会の抜本的な改革を求める件	涉 秀憲	議会運営 委員会		継続審査	
郵政民営化法の見直しに関する陳情書	岩城 次男、尾上 高基 宮下 修一、徳田 健一	総務企画 常任委員会		継続審査	
家族従業者の人権保障のため「所得税法56条の廃止を求める意見書」採択を求める陳情書	申木野日置民主商工会 会長 綾田 民樹	総務企画 常任委員会		不採択 《全会一致》	
吹上町地域文化伝統行事等継承基金に係る各校区公民館の収支決算に関する書類の適切な処理について	馬場 徳男	総務企画 常任委員会		継続審査	

## 《決算審査特別委員会が設置されました》

平成19年度の決算を審査するため、地方自治法第110条および第233条に基づき、「決算審査特別委員会」を設置した。

目的は、歳入の確保がしっかりとされているか、歳出が適正に執行されたか、などを決算書や成果報告書といった資料に基づいて審査し、住民に代わってその効果を評価するものである。

そして、決算年度における財政運営が適正であったか、その計画性・弾力性・積極性を総合的に判断し、議会として次年度の財政運営の改善と健全化に役立てるよう、慎重な審議を行う。

この決算の審査結果は12月定例会で報告され、本会議で認定の採決を行う予定である。なお、委員会の定数は12人で、委員は次の通りである。

委員長	池満 涉	委員	西蘭 典子	委員	坂口 洋之
副委員長	花木 千鶴	〃	大園 貴文	〃	下御領昭博
委員	成田 浩	〃	鶴園 秋男	〃	上園 哲生
〃	西峯 尚平	〃	並松 安文	〃	出水賢太郎

# 一般質問

# これから どうする！ 日置市

9月定例会では16名の議員が登壇し、  
日置市の未来を見据え質問を行いました。

より良い市政を目指して



長野 瑛や子  
議員

**質問1** 地域情報化の意見交換会を経て、未普及地区への対応は

情報インフラ整備の見直しにより、将来を見据えた地域情報化の促進が待たれるが、意見交換会を経てブロードバンド未普及地区への対応と具体的にどのようなサービスが期待できるのか。

**答弁1** 無線LAN実験を検証し、課題を検討したい  
〔市長〕

情報関係者等による意見交換会により光ケーブル実証実験を検討し、情報計画の見直しを図っていく。市民に高速通信網を使ったサービスを体感してもらい、今後インターネットを介した情報発信とテレビとの融合や在宅勤務等の地域活性化の期待ができる。

**質問2** 異常気象等に向け、地域防災の取り組みが重要と考えるが

防災行政無線の老朽化及び周波数が違う各機種の一体化への対策が急務である。また、自主防災組織の育成・地域防災ハンドブック等の作成及び、災害弱者に対する対策や携帯メールの活用システム等の整備は十分なのか。

**答弁2** 防災行政無線については一体化を目指す  
〔市長〕

防災行政無線についてはアナログ・デジタル化・一括放送等の課題があり、総務省の情報を得ながら年次的に検討。自主防災組織率の高揚を図り、地区単位の防災訓練やリーダー育成を検討。ハザードマップを盛り込んだ防災ハン

ドブック作成は、県と打ち合わせ先進地事例を参考に検討する。災害弱者対策は福祉ネットワークを活用し連携を図る。

**質問3** 郷中教育の伝統を踏まえ、異年齢

学習指導要領に伝統や文化に関する教育の充実とあるが、県が推進する「鹿児島地域塾」事業の取り組みや「語り継ぐ鹿児島島の教え集」を学校、地域、家庭で使って育てる活用の推進はどうか。また、和楽器の活用に薩摩琵琶の発祥地として、次世代に伝える取り組みは。

**答弁3** 子ども会等で異年齢交流の役割は果たしている  
〔教育長〕

既存の活動を子ども会やリーダー研修の中に今までに無かった古き教えを入れていく。「教え集」は各小中学校に2冊配布しているが、今後とも積極的に運用していく。琵琶を進める考えは持っていない。今後どうすればいいか研究する。



防災訓練での消火作業の様子



西園 典子  
議員

**質問1** 危険物や有害物の安全な分別と回収を

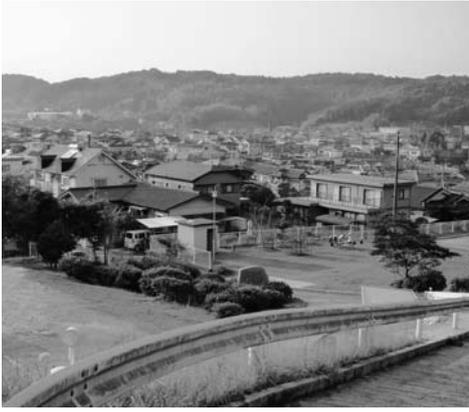
地域で助け合い分別するコンテナ収集から、個々が家庭で分別する袋収集へ統一された。ごみを出すか、どんなに出すか全てが自己責任の判断に任せられた袋収集は、知らないうちに自分や他人を傷つける恐れがある。きちんとした業者との連携や市民への指導が必要ではないか。

**答弁1** 自治会との協議や、お知らせ版など広報や指導をしていく【市長】

電池、農薬、ペンキ、オイル、スプレー缶、ビニール、医療器具など、それぞれ安全に分別し、分からない場合は、市役所に相談して欲しい。

**質問2** つつじヶ丘団地に計画している公共下水道は環境的にどうか

当地の集中浄化槽の老朽化が問題だ



下水道整備が計画されるつつじヶ丘団地

が、埋設された管はそのまま使えるとして計画している。上水道管のずさんさの事例があったが、本当に使えるのか。また、市全体の川の浄化に、合併浄化槽の推進を図るのが先ではないか。

**答弁2** 事故や故障が発生すれば、環境合併浄化槽は補助金に乗せて一層の推進を図る。平成15年調査でまだ使えるという結果が出ている。現在埋設している管を使う。下水道区域になれば、必要なのは、管の整備もせねばならない。

**質問3** 多額な借金や維持管理費の一般会計への影響や、下水道整備への影響は

雨水公費、汚水私費の原則もあるが、多大な公金を投与するのは、交付税見通しも暗い中、財政を圧迫しないか。

**答弁3** 毎年1200万円の不足は、し尿処理分と交付税で賄える【市長】

30年間のシミュレーションを出した。汚水処理場などは使用料で賄い、整備費や償還は一般会計から繰り入れるが、し尿処理分が不要で、交付税措置がある。

**質問4** 公平・公正という意味で、官民協働で問題解決すべきではないか

他業者や市民が自力で問題解決に立ち向かうのに、市が丸抱えで税金投入するのは公平・公正か。

**答弁4** 責任所在も不明な状態で、長年経過。行政が引き継がねばならない【市長】

開発協定の無い昭和40年代の民間開発の団地である。管理責任者が不明な状態で長年経過している。問題が残された中、インフラ整備として、市が引き取って整備していかねばならない。



重水 富夫  
議員

**質問1** どうなる指定管理者制度

本市の施設等で、指定管理者制度が採用され2年余が過ぎる。

①当初計画の施設等の移行は計画通り実施されているか。どの程度の進捗よくか。  
②予定通り進んでいないとしたら何が原因か。どのように進めているか。  
③指定管理者により運営されている施設で、従来行政が運営されていた時と、住民サービスに支障や低下はないか。市民からの苦情はないか。

④江口浜荘の温泉浴場は、現在温度が不足して重油で追い炊きしている。旧町時代、温度が十分足りる源泉を近くに確保してある。現在燃料油の高騰で相当の無駄遣いである。新しい温泉源の活用策に、市長の今後の考えは。

**答弁1** 江口浜荘あり方検討委員会を設置【市長】

①当初300余の施設を計画した。今回の城の下物産館で、25施設移行。  
②制度の導入効果が見込まれるものは、順次導入してきた。今後は環境の変化や収支決算などを考慮し、財政負担など有利なもの積極的に導入を進める。  
③昨年度利用者によるアンケート調査では、サービスにおいて満足度は6割が良かった。市民からの苦情はない。今後アンケート等実施し、サービスの低下が無いように、管理運営に努める。  
④当荘は昭和44年、48年建築で老朽化が



温度不足が心配される江口浜荘の浴場

著しい。今後の望ましい運営の方向性を見出すため、外部委員をお願いし、「江口浜荘あり方検討委員会」を設置する。温泉についても、検討委員会での幅広い意見や、検討結果を踏まえ決定する。

**質問2** 原油高騰に早期の対応策を

国、県は何らかの対応策を予算面に具現化したり、今後も新しい対応策を次々出そうとしている。本市近隣の薩摩川内市、いちき串木野市等でも独自の対策を打ち出している。本市も早急な対応策をとるべきでは。

**答弁2** 調査結果で対応策を講じる【市長】

7月下旬、日置市原油価格等高騰対策本部を設置。全庁的な対策の推進を図るべく、現在影響等調査を行っている。支援が必要と決定したら12月補正でお願いする。



田畑 純一 議員

**質問1** 日置市の自立、再生と体質改善、財政健全化について

- ① 日置市の自立と再生に向けての努力は。
- ② 住民自治の破たんの原因をどのように考え、その予防策をどう講じているのか。
- ③ 日置市政体質改善のチェックポイントは、どのようように実施しているか。
- ④ 財政健全化への処方箋をどう考え、具体的にどんな事をどう実施しているか。

**弁答1** 簡素で効率的な行政組織で包括的な財政運営を行う **【市長】**

- ① 経常経費の抑制に努め、市の重点課題解決のため、包括的な財政運営を行う。
- ② 過剰投資、財政支出削減の遅延、不適切な財務処理等で、普通建設事業抑制、人件費補助金の削減、外部委託推進、普通財産処分、市民病院の診療所化等。
- ③ 市債残高の抑制、普通建設事業の縮減等考え、事業を厳選して経費抑制する。
- ④ 本市に合った必要な対応をしていく。

**質問2** 信頼される日置市を目指して、住民と行政のギャップについて

- ① 住民に信頼される自治体をどう考え、そのために日置市をどう運営しているか。
- ② 住民に信頼される議会、議員とは。
- ③ 住民に信頼される自治体職員をどう考え、それに向けてどう指導育成しているか。
- ④ 住民と行政のギャップを乗り越える方法をどう考え、市政に反映させるか。
- ⑤ 新人等の育成にどう取り組んでいるか。

**弁答2** スリムで効率的な組織づくり、組織運営を進めていく **【市長】**



診療所建設のため取り壊される医師住宅

- ① 市民の期待に著実に応え、使命感を持って職務に邁進する。
- ② 自主的積極的に改革に取り組む姿勢。
- ③ 全体の奉仕者で市民から頼れる職員。
- ④ 市民への情報公開と十分な説明責任。
- ⑤ 自らの選択でキャリアを切り開ける育成。

**質問3** スリム化時代の行政のあり方と自治体職員について

- ① 自治体スリム化時代の市役所と自治体職員の課題と対応策をどう考えているか。
- ② スリム化時代の議会、議員の役割は。
- ③ 本市の行革はどこまで進んだか。
- ④ アクシオンプランの下での職員像とは。

**弁答3** 事業の費用対効果を市民に説明し、政策課題に効率的に取り組む **【市長】**

- ① 効率的な行政運営で職員の意識変革を図り、効率生産性の高い組織へ見直す。
- ② 開かれた議会、市民と協働する議会。
- ③ 55プランのうち、34プランが計画通り。
- ④ 経営感覚を持ち組織管理のできる職員。



出水賢太郎 議員

**質問1** 生活道路の維持管理や今後の整備についてどう考えるか

- 市道・農道の整備状況はどうか。地区振興計画での進め方は。また、つつじヶ丘・ユートピア・立野・徳光平・朝日ヶ丘・八久保などの団地は、道幅が狭く舗装も劣悪だが、道路整備の考えを伺う。

**弁答1** 限られた予算の中で、優先順位をつけ行っていく **【市長】**

- 今年度、市道改修の要望が88件、農道改修等の地域づくり整備補助金の支給が107件である。基準に基づき、地権者の同意が取れた所から優先的に実施する。振興計画を精査し、見直しや地域への報告を毎年行いたい。団地内道路の拡幅は物理的に難しい。側溝ふたの設置で対応し、年次的に整備を図っていく。

**質問2** 橋の耐震化を進めるべきではないか

- 岩手・宮城内陸地震で橋の耐震性が問題となった。国交省の補助を活用し、耐震調査や補強を進めるべきではないか。

**弁答2** 平成21年度より点検を行い、修繕計画の策定を行いたい **【市長】**

- 市内の橋は237あるが、4割は10年後に建設50年以上を迎える。21年度に15m以上の橋の簡易検査を行い、翌年度に長寿命化修繕計画の策定を行いたい。

**質問3** 地域情報化計画の今後の進め方について

- ケーブルテレビ事業を中心とした地域情報化計画は、昨年12月議会で指摘を受



生活道路の整備を（つつじヶ丘団地）

- け、アンケートで利用見込が3割と低く、有線化は防災面で危険があったため見直すこととなった。今後、防災行政無線の更新・統合、地上デジタル放送への対応、インターネット環境の整備などが急がれるが、どう対応されるか。

**弁答3** インターネットの光回線を活用し、環境整備を行いたい **【市長】**

- 防災行政無線は、古い設備から更新するが、4地域で機種が異なるので、デジタル化や統合は、現在検討中である。地上デジタル放送への対応は、共聴組合の代表者会議を開催、各組合で改修費用を積算し、辺地共聴の国庫補助を考えながら整備を進めている。

- インターネット環境の整備については、中川と永吉の2地区で市のインターネットの光回線に無線を組み合わせたブロードバンド実証実験を行いたい。半年から1年ほどかけて通信速度やエリア、ニーズ調査などを行い、ブロードバンド整備の今後の方向性を検討していく。



坂口 洋之  
議員

**質問1** 公立保育所存続の署名を今後どのように活かし民営化を進めていくのか

公立保育所の民営化に向けて具体的なスケジュールが出された。これまで2500名を超える署名が出されたが、今後、存続の声をどのように活かして民営化を進めていくのか。

**答1** 真摯に受け止めて保護者への意見を参考にしながら進めたい【市長】

市の行政改革と議会での請願の判断を参考に民営化を決定した。保護者会の意見でも、多くの保護者から公立保育所を残して欲しいという意見もあった。そういう意見を活かし、新しい社会福祉法人が決定しても、保護者会からの意見も参考にしたい。

**質問2** 経費削減分は子育て支援に充てるべきではないか

これまで市長は、経費削減分は子育て支援にまわしたいということだが、どのように考えているのか。

**答2** 2500人の就学未満児の医療費の軽減を検討したい【市長】

**質問3** 市の多重債務相談の充実と各部署の連携で滞納対策の充実を

本市の多重債務相談状況はどうか。また、多重債務者の滞納対策の上でも、弁護士や司法書士との連携の強化に努めるべきではないか。

過払い利息はしっかり手続きすれば、債務が大幅に減る。多重債務者は月々の返済に追われ、税金や保険料の滞納も多



文化通り線の交通安全対策を

い。

納税相談などでの実態把握や滞納徴収などを含めて、多重債務の知識を得ることとは大事である。徴収職員などについて専門家の研修会など実施できないか。

**答3** 昨年度22件の相談があった。啓発と納税相談で解決したい【市長】

20代から30代の相談が多い、昨年滞納対策として、市内の男性が771万円の過払い金の手続きをして滞納対策に努めている。このような、相談があれば改善したい。専門家とは今後も連携を強化しながら改善したい。多重債務の職員研修については、今後検討したい。

**質問4** 伊集院文化通り線の安全対策と信号設置について

今年度中に文化通り線が開通する。開通後すぐの信号設置は難しいとの警察署の答弁である。地域から安全対策に不安の声があるが、どう改善するのか。

**答4** 地域の意見を聞きながら、県公安委員会に要望していく【市長】



松尾 公裕  
議員

**質問1** 地区公民館について

①地区振興計画については、各地区館で大変な苦勞があったと思うが、地区の方針や事業計画をどのように受け止め、どのように実行していくか。また、今後の地区館の機能と責任はどのようになるか。

②各種の証明書発行状況と説明書発行をせめて毎日午前中だけでもできないか。  
③湯田地区館は証明書発行業務と相談窓口業務を表に整備できないか。また、駐車場確保が必要ではないか。



県道鹿児島東市来線美山バイパスの早期完成を

**答1** 証明書発行は現場の声を聞く【市長】

①苦勞があったことと感謝している。公助が必要なものは来年度予算で可能な限り支援していく。

②証明書発行については、毎日午前中できるか、現場の声を聞きながら対応する。  
③湯田地区館については、1階部分を活用できるか、社会福祉協議会と検討する。また、駐車場についても、今後の課題として受け止めていく。

**質問2** 花嫁対策について

農業後継者の結婚が厳しいようだが、担い手農家結婚支援事業は、夢と希望の持てる素晴らしい事業である。この事業の状況と今後の目標展開を伺いたい。

**答2** 今年度結婚成立の目標を3組としている【市長】

自身の担い手33人の結婚相手の紹介や仲介に取り組む。出会いの場を提供し、ふれあい交流会を実施する。今年度は結婚成立3組を目標にしている。

**質問3** 県道美山バイパスについて

県道鹿児島東市来線の美山バイパスは長期に渡って工事が中断しているが、このまま中止するのか。県はどのような方針か。市としての考え方を伺う。

**答3** 県と協力して進めていく【市長】

延長1.8kmで幅員11m。現在改良済み720mであり、用地買収の相続人が多いため、名義変更が難航している。市として県と協力しながら用地買収を進めていく。



下御領昭博 議員

質問1 市道中園立野線の道路整備は

この路線は、県道伊集院日吉線沿いの昌栄ストアーから立野団地への短い路線である。幅員も狭く急カーブで乗用車も離合できない大変危険な道路である。朝夕の通学・通勤で利用者が多く、現状を改善し、安心・安全に通行できる意見が地域住民には多いが。

答弁1 急カーブの危険区域は局部改良で対応する [市長]

地域の重要な生活道路となっており、県道に通じることから団地内を経由する通行車両が多いと認識している。

質問2 21年度は固定資産(土地)の評価替えである。その基準は

土地の評価は、全国的には大半の地域で地価下落が続いている。固定資産税は賦課課税であり、評価は、均衡化・適正化が図られて、初めて納税者からの信頼が得られる。市にとっては貴重な財源であるが、市民にとっては大きな負担になる。市民が納得し安心して、納税できる体制づくりが必要と考えるが。

答弁2 日置市として統一の路線価方式を採用する [市長]

18年度に市としての評価替えを初めて行ったが、旧町がそれぞれ作業を進めて

いたため、旧町の基準を継続したものがなった。21年度評価替えが実質的に市として統一基準で望むものとなる。主要点は、日吉、吹上地域に路線価方式を採用し、路線価方式以外の宅地にも、画地認定を行う。

質問3 農家を保護する対策として市の施策は

肥料・飼料・燃料の高騰の影響が原因で、農家を取り巻く環境は大変な危機を迎えている。そんな中、国・県も色々と対策を講じ、各市町村でも独自の対策を打ち出している。本市としての対策は。

答弁3 国・県の動向を見ながら今後対応する [市長]

国も今、補正予算などの対策を行っている。市としては、状況を見極め、県の補てんから外れた方、対策が十分でない所など、農家にとって恒久的に良い方法を12月までに取りまとめ対応していく。



改良が望まれる市道中園立野線



成田 浩 議員

質問1 吹上浜の保全と将来への展望について

日本三大砂浜である吹上浜の海岸線をどのように守っていくのか。侵食による砂浜の変化、潮流の変化、海の利用者への対応、観光資源への活用など、自然が与えた恵みの利用をどのように進めるのか。

答弁1 吹上浜は本市における最大の観光資源である [市長]

砂浜と松林を守るために、国・県と中長期的に全体把握と原因究明に努めている。海岸流、離岸流の危険を知らせるための看板の設置を検討していく。

今年の海の利用は、吹上キャンプ場、江口海水浴場など多数あり、他に観光地引き網、潮干狩り、海釣り、ウミガメ放流体験、サンドアート、サーフィン、マリッジジャーなど若者の利用があった。多くの海のイベント、レジャーを楽しめる吹上浜、特に江口蓬萊館は、年間50万人の利用者があり、観光農園など魅力ある施設にしていきたい。ウミガメは、今年245頭上陸し、昨年より増えている。保護活動を通して生態調査している。

質問2 文化財の保存について

昔から受け継がれてきた史跡や文化財が今なお数多く残る日置市。各地域の文化財の現状についてと保存のための対策はどうしているのか。今後の取り組みについては、維持管理に財源が必要となる



閉鎖されている天神ヶ尾キャンプ場(日吉地域)

答弁2 地域住民が文化財の存在と価値を知り、地域で管理していく [市長]

それぞれの地域に有形無形の文化財が多くあり、所有者、地域の人々が保存会等で管理しているが、必要最小限の経費は市としても考えていく。理想的には地域住民が気運を高めることが文化財を守ることに繋がっていく。出前講座、史跡めぐり等に多数の住民が参加している。今後は、文化財マップをつくり、住民に周知していく。

質問3 市民歌について

日置市が合併して4年目になるが、市全体の一体化を図るための市民歌の制定はどうなっているのか。

答弁3 親しみやすく、分りやすく、みんなに愛される市民歌をつくる [市長]

5周年の節目の式典に発表できるように選定委員会を設置し、財政措置をし、一般公募して輝く市の発展と郷土愛を表現したい。



梶 康博 議員

質問1 有線による防災放送事業について

旧町で運用してきた防災放送機器は、耐用年数が近づいている。平成20年度より改修計画が提案され、住民説明等行ったが、中止となった。改修の必要度は変わらない。その対策を伺う。無線、有線事業の財源の比較と、メリット・デメリットはどうか。

答弁1 防災無線を整備する [市長]

無線事業は防災基盤整備事業債、過疎対策債、合併債と一般財源で整備する。各戸への工事、ケーブル網の整備が必要なく、短期間で工事が可能である。地理的状况で、鮮明な受信ができない場所は、中継局を設置することで緩和できる。約



改修が予定される日吉支所の防災放送機器

12億6千万円程の費用となる。

有線事業は、市街地へは、情報通信基盤整備交付金3分の1、農村地域へは、農林漁村活性化プロジェクト交付金3分の1の補助制度がある。市内一斉放送や自治会単位での放送がリアルタイムでき、地上デジタル放送への対応、市内全域がブロードバンド化されることで、情報格差の解消が図れる。

災害時の断線や停電、ランニングコスト、ケーブルテレビ加入が少ない時の使用料等問題がある。今後は、独居老人の安否確認など、各種利用が可能である。市内全域を光ケーブルで、ケーブルテレビを整備した場合、29億円必要となるが同軸ケーブルで整備の場合約25億円の事業費が見込まれる。

高速通信、放送、防災行政無線をインターネットの光ケーブルを使用したと考えると、インターネットの整備をしたが、防災無線を分ける。ブロードバンド地域ではない方、交換局から遠い方、企業で困っている方々があると認識している。市のインターネットを介して、必要な所へ線を伸ばすことで活用することも実証実験です。

質問2 鹿児島中央駅ビルにアンテナ店舗は考えないか

九州新幹線も全線開通の見込みであり、伊集院駅の客層も変わった。特産品販売や情報発信の場としての考えはないか。

答弁2 12月改修が予定されている。その後商工会、観光協会と検討する [市長]

改修後の催事コーナーが、設置されるか分かっていない。



並松 安文 議員

質問1 担い手農家結婚支援事業について

農業後継者の結婚問題は全国的に深刻化している。市全体から見ると後継者不足が一番であり、その上人口が減少し過疎化が進み、寂れることになる。

①市全体でも結婚適齢者が多いが、担い手農家未婚者数は何名か。  
②チラシ配布やメディアなどで啓発活動をしているが、10月に実施予定のふれあい交流会参加予定者数は何名か。  
③今後は担い手農家だけでなく、市全体で実施する考えはないか。

答弁1 今後幅広く実施していけば良い [市長]

①現在担い手農家未婚者が33名いる。  
②10月実施予定の参加者数は男性9名、女性22名の予定である。  
③本市は、地域的に農業がウエイトを占めているので、今回は担い手農家に限定して実施するが、波及効果をみて今後幅広く実施して行けばいいが、結果を十分精査して行く必要がある。

質問2 市有地の有効利用について

本市は、道路改良工事のため旧道の残地や、工業団地、分譲地、公共工事等の残土捨て場など大小土地が多くあると思う。

①現在市有地で利用されていない工業団地など、どのくらいあるか。  
②飯牟礼地域にある埋立地は、現状で終

りなのか。  
③県道日吉伊集院線に接続する市道の改良は。

答弁2 早急に購入者を探す努力をする [市長]

①清藤工業団地3区画28499㎡、亀原工業団地1区画8634㎡。  
売却可能な土地・宅地34筆7925㎡、雑種地63筆22964㎡、その他28筆14035㎡。

②平成9年から18年度までにおおよそ県としての埋め立ては完了し、市に引き継がれた後は少しずつ埋め立て中である。  
③埋立地の利用目的を選定した中で周辺部の道路を含めた環境整備をしなければならぬが、今のところ方向付けがなされていない。



遊休市有地の有効活用を図れ (飯牟礼の埋立地)



池満

議員 渉

**質問1** 合併4年目、活力ある日置市の建設にどう取り組んできたか

この3年半の取り組みを示せ。具体的にはどのような事業をやり、マニフェストの達成度は何点をつけるか。またできなかったことは何か。その理由も示せ。

**答1** マニフェスト達成度は70点くらいと思う

各種補助金を活用しての市内道路網の整備。地域イントラネットの配備。地区公民館制度の確立で、住民との共生を目指してきた。学校の校舎改築など教育環境の整備と、乳幼児の医療費助成の拡充を図り、子育てしやすい環境整備にも努めた。マニフェストの達成度は70点くらいと思うが、公認会計士などによる外部



ゴミ袋の広告

監査制度の確立や、企業誘致による職場の確保、日置ブランドの確立も道半ばである。時間的な余裕もなく、厳しい財政環境にも左右された。

**質問2** 財政再建の成果と、弊害についてどう分析し、対応しているか

歳出削減額と、歳入努力の結果はどうか。予算の削減により最も打撃を受けた業界の実態はどうか。業種の転換など行政としての対応は充分か。

**答2** 土木・建築の分野で6社が転廃業し、人員の削減も見られる

職員は47人削減、各種手当の廃止。指定管理者制度の導入など、市民サービスを低下させず約19億の削減を達成した。また遊休市有地や公用車の売却、公共施設のネーミングライツ、ごみ袋の広告など約8億5千万の収入確保ができた。農業分野などへの転業相談もあり、行政としても技術指導などで支援をしたい。

**質問3** 厳しい市民生活を理解し、公僕として職員は市民をリードしているか

市民税も上り重税感があるが、それらに見合う市民サービスは充分か。公僕としての職員意識は向上し、行政は責任を果たしているか。この4年間の教訓を、次世代にどのような形で引き継ぐのか。

**答3** 市民との共生で、次世代が「肉付け」できるよう引き継ぐ

社会の閉塞感もあり、直接支払う市民税が上り重税感はあると思う。市内の循環バス運行など、最善策を検討中である。職員不祥事もあったが、地区振興計画作成は職員も関わっており、更に資質向上を図る。新生日置市の「絵」をしっかり描けるように引き継ぎたい。



漆島

政人 議員

**質問1** 利用の少ない地区公民館での証明書発行をいつまで続けるのか

19年度の利用実績を見るとほとんどの地区で10回以下である。その要因として証明書は頻繁に必要とするものではない。また、「4〜5分余計に時間がかかっても支所や本庁まで行って確実に用を足す方が堅実である」と考える方が多いからではないか。

そこで、住民への補助金削減や使用料金の値上げによる負担増など痛みを伴う改革を進めている中で、多額の経費を必要とする証明書の発行をいつまで続けるのか。

**答1** このことについて結論はもう少し時間を頂きたい

財政効率からいけば、もう少し利用がないといけない。ご指摘のとおり、住民ニーズとはずれがあると思っている。しかし、事務的に今地区公民館に人を配置しているのは証明書の発行業務だけではないと思っている。プリンター等も置いてあるので経費がかかっていると思う。今後、仕事の一部として市民が来た時発行すればいいの、また利用がない所や毎週して欲しいと要望がある所も含め、二者選択の必要性が迫られていると思う。今後、地区民や教育委員



地区公民館に整備されている証明書発行用のFAX

会も含め意見交換等もやっていきたいと思っているので、このことについての結論はもう少し時間を頂きたい。

お詫び・訂正

市議会だより第13号(平成20年8月発行)の9ページに誤りがありました。  
(誤)下方限自治会は19年4月に4自治会  
(池田・市来・本平・川畑)が統合。

(正)下方限自治会は19年4月に4自治会  
(小原・市来・本平・川畑)が統合。  
訂正して、お詫び申し上げます。



上園 哲生 議員

質問1 し尿処理施設の今後の対応は

平成19年1月にし尿の海洋投棄が禁止され、伊集院地域の海洋投棄分は5年間の期限付きで、始良西部衛生処理組合で、日吉地域の分は串木野衛生処理センターで、運搬費、処理負担金等多くの経費を掛けて処理してきているが、今後の対応は。

答弁1 南さつま衛生センターをリニューアルしたい 【市長】

南薩地区衛生処理組合議会における方向性としては、現在の南さつま衛生センターをリニューアルしていきたい。しかし、未だ地元説明会を行っていないため、地元住民の同意を得られることが前提である。また経費軽減のため万之瀬川の河川改修計画とリンクしており、補償協議を見守っていかねばならない。

質問2 約束の期限に間に合うのか

今受け入れてくれている2組合との約束期限、構成4市になった南薩地区衛生処理組合の処理施設の現状、ことに老朽化が激しい枕崎衛生センターへの対応を考える上、悠長なことは言っていられない。色々なシミュレーションを準備しておくべきでは。

答弁2 タイムスケジュールのずれがある 【市長】

始良西部衛生処理組合での処理猶予期限が平成24年3月まで、河川改修補償協



南さつま衛生センター（南さつま市金峰町）

議年度を基準に、仮に地元同意が得られたとする計画では、工事開始が平成25年となっている。そこにタイムスケジュールのずれがあるので、管理者である南さつま市に、できる限り早く地元説明会を開いてくれるようお願いをしている。また、地元説明会で合意を得られない場合に備えての選択肢も準備していく。枕崎衛生センターの老朽化に対しては、修繕等で延命措置をしていく。

質問3 処理後の最終汚泥は

始良西部衛生処理組合で処理された後の最終的な汚泥は、焼却後管理型埋立処分場に埋め立てているが、リニューアル予定の処分場では、構成4市からの多量の最終汚泥が発生するが、どう対処するのか。

答弁3 汚泥処理を中心とした施設 【市長】

極力汚泥が少なくなる機械設備、設計を考慮していく。



坂口ルリ子 議員

質問1 福田首相の辞任をどう思うか

答弁1 ビックリした 【市長】

新首相が経済的に行き詰まった現状を早く解決して欲しい。

質問2 後期高齢者医療制度のメリットは何か

答弁2 保険料が安くなった人が多い 【市長】

県下全域の制度にしたこと。保険料算定が変わり、国保より安くなった人が多い。対象者数は、東市来2592人、伊集院2690人、日吉1112人、吹上2165人。この制度に賛成である。

質問3 公立保育所を存続できないか

県下に94の公立保育園がある。6月議会で一応民営化が決まったが、児童福祉



市木・市花は制定されたが、市民歌は…

法第2条では、自治体の責任となっていて、財政が苦しいからと切り捨てないで、公立を残して欲しいが、見解を求める。

答弁3 段階的に民営化していく 【市長】

あり方検討委員会や議会でも決まった。官から民が世の流れである。22、24、26年度で段階的に民営化していく。

質問4 父子家庭への援助を考えないか

離婚の急増などで「ひとり親家庭」が増えている。母子家庭（448世帯）父子家庭（35世帯）。市独自の支援は。

答弁4 今後の検討課題である 【市長】

父子家庭の援助が少ないのは解っている。今後の研究課題である。

質問5 市民歌の制定は

市民歌制定は、早い方が市の一体感が生まれる。日置音頭も同時に考えないか。

答弁5 22年度に制定する 【市長】

5年目の節目に制定。21年度に制定委員会を立ち上げ、予算を組む。音頭は、市民歌ができてから考える。

質問6 全国学力テスト結果は

実施2年目、60億円も使う意義があるのか。

答弁6 県平均を上回っている 【教育長】

小6、中3を対象に国語と算数・数学のテスト。結果は4領域で県平均を上回り、全国平均で1領域が下回った。市ホームページで公表する。続けた方がよい。



花木 千鶴  
議員

**質問1** 持ち去り禁止条例制定の進捗状況はどうか

資源ごみの「持ち去り禁止条例」制定に向けて、進捗はどうか。罰則規定は上位法との関係で慎重論もある。環境自治体協議の主要メンバーとして、国へ法改正の要望をすべきではないか。本市の罰則規定はどうするのか。

**答弁1** 3月議会に上程する予定

10月に審議会、11〜12月にパブリックコメント、1月に検察庁との協議、3月議会に上程を予定している。罰則規定はいろいろな意見を聞きながら検討する。

**質問2** 日置市補助金等交付規則はどのように活かされているか

規則では、補助事業に係る経費の収支を明らかにした書類、帳簿等を常に整備しておくこととある。先日の外郭団体監査報告で「帳票、帳簿の不備により出納状況の適正な検証の履行に至らなかった」とあった。外郭団体もほとんどが補助団体だが、規則は遵守されているか。

**答弁2** 国の補助金適法化に基づき規定している

この規則は、補助金に係る理念、手続き等の根本原理を定め、国の補助金等に係る予算執行の適正化に関する法律に基づき規定している。職員の不祥事もあったことから、外郭団体の監査を行った。通帳を帳簿代わりに使っていた現状があり、出納簿をきちんとつけるよう指摘さ



基金で整備された田中城跡 (吹上)

された。これまでのあり方を反省し、帳簿・通帳・印鑑の管理を徹底していく。

**質問3** この規則には、合併前の吹上町で処分されたものが含まれていないか

この規則は国の適法化に準じた厳しいものである。附則の経過措置に、合併前の旧3町で行った処分は、この規則の相当規定でなされたこととある。吹上町のものかどうか。合併前に交付された吹上地域の伝統文化継承の基金設置補助金は5千万円である。旧吹上町の要綱では、10カ所に500万円、補助対象は地区公民館とある。地区公民館長の横領事件は行政内の不祥事ではないか。また、この補助金ほどの規則で管理するのか。

**答弁3** 吹上は要綱であり、この規則相当のものがなかった

吹上には規程はなかった。補助金であるので、当然、この規則を充てる。合併したので同じである。補助対象は、地区公民館の中の自治組織である。

議会の動き

- 8月8日 市町村政研修会(鹿児島市)
- 21日 全員協議会
- 9月1日 行財政改革特別委員会
- 8日 議会運営委員会
- 9月1日 全員協議会
- 8日 第3回定例会(第1本会議)
- 9日 広報編集委員会
- 9日 常任委員会
- 10日 (総務企画・環境福祉・産業建設)
- 10日 常任委員会(教育文化)
- 16日 行財政改革特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 18日 第3回定例会
- 19日 (第2本会議・一般質問)
- 22日 第3回定例会
- 22日 (第3本会議・一般質問)
- 26日 第3回定例会
- 30日 (第4本会議・一般質問)
- 30日 議会運営委員会
- 10月2日 全員協議会
- 10月2日 第3回定例会(最終本会議)
- 10月2日 行政視察来庁
- 10月4日 (滋賀県多賀町議会)
- 3日 広報編集委員会
- 7日 教育文化委員会行政視察
- 9日 (和歌山県田辺市・京都府京都市)
- 14日 決算審査特別委員会
- 15日 決算審査特別委員会
- 16日 決算審査特別委員会
- 17日 決算審査特別委員会
- 21日 全員協議会
- 25日 広報編集委員会
- 25日 行政視察来庁
- 29日 (岐阜県関ヶ原町議会)
- 30日 環境福祉委員会行政視察
- 30日 (兵庫県南あわじ市・香川県高松市)
- 11月5日 行政視察来庁
- 11日 (京都府久御山町議会)
- 12日 行政視察来庁(兵庫県議会)
- 13日 行財政改革特別委員会
- 13日 (福井県酒井市議会)
- 14日 行政視察来庁
- 14日 (熊本県合志市議会)



研修を受ける兄弟町の滋賀県多賀町長と議員

総務企画常任委員会〔行政視察〕

実情にあった防災体制の強化

東京消防庁防災館、新潟県長岡市、  
千葉県八千代市

平成20年7月28日～30日



模擬消火を体験する委員

**東京消防庁本所防災館**  
《消防及び防災体制のあり方》  
防災への備えを確認するため、防災体験（模擬消火・地震体験）を行った。家具などの耐震化や支柱棒の活用が必要であり、市民へ一層の周知が必要と感じた。

**新潟県長岡市**  
《防災情報提供システムの概要》  
平成16年の中越大地震での経験を活かして、「日本一災害に強い都市」を目指し、様々な取り組みをしている。

**千葉県八千代市**  
《税のコンビニ納付》  
平成13年度から事務改善でコンビニでの公金収納を検討した。16年度に国民健康保険料、18年度から市税の固定資産税、住民税、軽自動車税のコンビニでの収納を実施している。八千代市では、税の徴収率・収納率の向上が目的ではなく、個人の納付方法の一つの選択肢として導入することになった。現在でも取扱件数は伸びている。

主な取り組みとして、被害を小さくする観点から市民向け防災パンフレットの作成。災害情報伝達体制の整備として、緊急告知FMラジオの貸与・衛星携帯電話の配備・災害情報ホームページへの充実・職員への災害時の携帯一斉メールの整備などに取り組んでいる。また、地域で防災のリーダーを育成するため、中越市民防災安全大学も開校していた。



大田市場で熱心に説明を受ける

また、新たな産業を起すことで農業振興や雇用拡大を図るため、5つの企業が農業参入をしている。主な事業は、  
①屋内でのエビの生産。  
②食品残さ・汚泥・裁断古紙・建設残土などを利用した野菜の生産。  
③ミスト農法による無農薬での大葉や

**長野県須坂市**  
《須坂市食と農の基本計画》  
平成18年5月に農業振興の指針として同計画を策定している。この計画の基本として、地産地消（賞）の推進、地産ブランドの創出、グリーンツーリズムの推進の3つを柱として計画を策定していた。

**新潟県妙高市**  
《地域資源を活用した妙高ブランドの確立》  
《株式会社農業参入推進》  
《滞在型市民農園（クラインガルテン妙高）》  
市の方針として、定住人口より、交流人口を増やすため市全体をブランド化して、市民が参加し多様な媒体を使い情報発信をするブランド戦略を行っていた。

**産業建設常任委員会〔行政視察〕**  
**地元企業との連携による農業振興**  
長野県須坂市、新潟県妙高市、  
東京都大田市場、かごしま遊楽館  
平成20年7月28日～30日

ハーブの栽培。  
④荒廃農地や市の空き施設を利用したドジョウの養殖。  
市が支援や連携を取りながら行っている。

**東京都大田市場**  
《県産農産物の流通状況》  
日本一の施設規模と取扱量である同市場で鹿児島県産農産物の取り扱い量は、数量・金額ともに上位である。東京圏内は、富裕層や人口が多いため、莫大な供給量が必要であり、最大のターゲットである。豆類は人気が高く、生産者の所得向上に繋がるとのことであった。

**かごしま遊楽館**  
《新規就農相談の状況》  
首都圏における総合的な情報の発信拠点として県が設置している施設である。U・イターンや新規就農相談窓口もある。相談件数は、19年度で20件であった。本市は農業公社があり支援体制も整っているの、就農相談での紹介もしやすいとのことであったが、農産物等のPRが足りないとのことであった。



施設を視察する委員

《認知症者支援の現状と課題》  
グループホームである同施設は、バリアフリーとなっており、安全に暮らせるように設計されていた。職員も必要時は常

あつたか  
ハウス東市東

シオン・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所・生活支援ハウスなどの施設を併設しており、様々な事業に取り組んでいる。定員は介護老人福祉施設50名、シヨートステイ10名、デイサービスセンター30名、生活支援ハウス11名である。現在のサービス地域は、日吉と伊集院に限定をしている。

やはずの里

《高齢者支援と介護の現状と課題》

平成14年2月に開設した同施設では、シヨートステイ・デイサービスセンター・ヘルパーステ

シオン・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所・生活支援ハウスなどの施設を併設しており、様々な事業に取り組んでいる。定員は介護老人福祉施設50名、シヨートステイ10名、デイサービスセンター30名、生活支援ハウス11名である。現在のサービス地域は、日吉と伊集院に限定をしている。

福祉施設の状況は

環境福祉常任委員会〔所管事務調査〕

やはずの里、あつたかハウス東市東、ふるさと学園

平成20年7月15日

に付き添いして、安心して生活することができるようである。定員は18名。運営の基本方針は、利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努めるとのことであった。

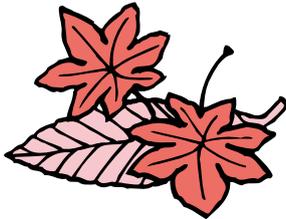
ふるさと学園

《障害者支援の現状と課題》

知的障害者更生施設として平成6年4月に事業を開始している。定員は58名。事業内容は、社会福祉事業、障害福祉サービス事業、相談支援事業、移動支援事業である。施設利用状況は480人で、そのうち通所は228人である。

【意見・感想】

障害者自立支援法などにより、いろいろな事業で運営が大変である。



平成21年5月21日から  
裁判員制度  
がはじまります！



市議会での勉強会

日置市議会では平成21年5月から始まる裁判員制度について、鹿児島地方裁判所の判事を講師に招き勉強をしました。

裁判員制度とは？

国民から選ばれた裁判員と裁判官が、一緒に刑事裁判に参加し、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合どのような刑にするのかを決める制度です。

原則として、裁判員は6人、裁判官は3人で行われます。

裁判員制度の対象となるのは？

裁判員制度の対象となる事件は、殺人罪・強盗致死傷罪・傷害致死罪・現住建造物等放火罪・身代金目的誘拐罪などの重大な犯罪の疑いで起訴された事件です。

裁判員に選ばれたら…



# 請願・陳情の提出方法

## 【請願・陳情とは】

請願・陳情は、市政に関する意見や要望を議会に対して文書で提出する制度です。

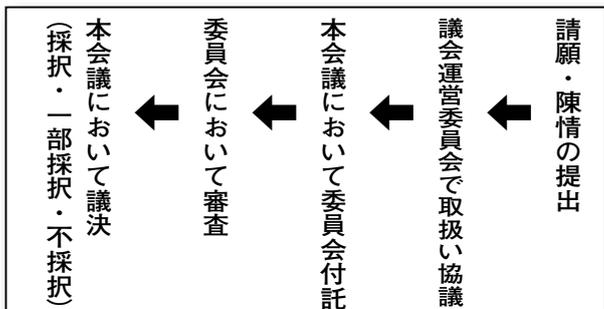
受理された請願・陳情は、議会運営委員会にてその取り扱いを協議します。

その後本会議で所管の委員会に付託され、慎重に審査されます。審査の結果、結論が出たものは、本会議で議決を行います。

内容について、議会として賛成できるものは「採択」、全部は賛成できないが一部について賛成できるものは「一部採択」、賛成できないものは「不採択」とします。議決の結果は請願・陳情者の代表の方にお知らせしています。

なお、請願とは市議会議員が請願内容に賛意を表し紹介議員となっているものをいいます。

## 【審査の流れ】



会運営委員会にて取り扱いを協議しますが、それ以外であれば、事務局で保管している状態となります。

○請願（陳情）書の書き方  
次の事項を必ず書いてください。

### ①題名

「○○の促進を求める請願（陳情）」のように、できれば「何をどうしてほしい」という表現にしてください。

②紹介議員の署名（陳情書は不要）

③請願（陳情）の趣旨

要旨を明瞭・簡潔に書いてください。

④請願（陳情）の理由

請願（陳情）を出すに至った経緯と目的を詳しく書いてください。

⑤提出年月日

○提出時期  
いつでも提出できます。ただし、市議会定例会（3、6、9、12月）前の議会運営委員会開催日の前日まで受理したものは、当該議

⑥請願（陳情）者の住所、氏名、押印、連絡用の電話番号  
2人以上で出す場合は、それぞれの住所、氏名を書き押印をして、代表者を定めてください。

### ⑦あて先

日置市議会議長

### ⑧郵送の場合

〒899-12592  
鹿児島県日置市伊集院町郡1丁目100番地  
日置市議会事務局

※郵送の場合は、事前に議会事務局に問い合わせ

せるなどして、記載事項に不備がないようにしてください。

なお、違法または公序良俗に反する行為を求めるもの、法人・個人の名誉を毀損するものやプライバシーを侵す恐れのあるもの、司法権の独立を侵す恐れのあるもの、市が処理権限を有しない内容のものなどは、審査されず、参考配布のみとなる場合があります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。  
内線番号 1303

## 請願（陳情）書の書式（例）

請願書（陳情）  
○○年○○月○○日

日置市議会議長○○○○様

住所○○○ 印  
氏名○○○  
電話番号

紹介議員○○○○ 印  
(陳情書には不要)

○○○○に関する請願（陳情）

趣旨  
.....  
理由  
.....

※用紙の大きさや紙質、横書き、縦書きは問いません。

## 編集後記

稲刈りも終わり収穫の秋を感じる季節となりました。

秋から冬にかけて、市内各地で多くのイベントが開催されます。限られた予算の中で、住民の知恵と工夫と協力で歴史や伝統・素材を生かしたイベントが開催されます。市内各地に足を運んでいただき、ふるさとを楽しんでいただきたいと思います。

金融不安・原油高騰が原因で物価高による消費不況など先行き不安が市民の生活に直撃しています。国が政策をつくり、それを実行するのは、地方自治体の役割であります。市民が希望を持ち、住みやすい生活環境をつくるため、議会としてしっかりと意見・提言しながらチェック機能としての役割を果たしたいと思えます。

発行責任／議長

編集責任／広報編集委員会

委員長 並松 安文  
副委員長 出水賢太郎  
委員 花木 千鶴 坂口 洋之  
門松 慶一 大園 貴文  
鶴園 秋男 上園 哲生